

平成 27 年度 第 6 回 人にやさしい暮らしのまち部会 会議概要	
日 時	平成 27 年 8 月 26 日 (水) 10:00～12:00
会 場	市役所白山浦庁舎 6 号棟 2 階 203 会議室
出席委員 16/17 名	田村委員(座長), 渡部委員(副座長), 杉原委員(副座長), 中村委員(書記), 相田委員(書記), 高橋委員, 加藤委員, 川崎委員, 志賀委員, 三條委員, 菊地委員, 水品委員, 長谷川委員, 津田委員, 本間(伸)委員
欠席委員	本間(之)委員, 井上委員
事 務 局	小柳主幹, 大野主査, 中央区総務課安心安全係 戸嶋主幹
議 題	市政さわやかトーク宅配便「災害から自分や家族を守るために ～わが家、わがまちの防災について～」(中央区総務課安全安心係)
会議内容 及び 決定事項 等	DVD、パワーポイントによる説明、質疑応答 <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断、耐震補強の重要性と助成事業(住宅や塀等)</li> <li>・家具類の(転倒・落下)防止対策</li> <li>・震災後の火災予防対策</li> <li>・震災後の避難対策(非常持ち出し品の検討)</li> <li>・津波避難対策(近くの高い建物への避難)</li> <li>・被災時の連絡方法(家族で話し合い)</li> <li>・災害情報の入手(エリアメール、市防災メールへの登録・・・、被災者の話を聞く等)、携帯ラジオ(緊急災害情報)</li> <li>・地域防災訓練の実施及び積極的な参加</li> <li>・自主防災組織について</li> <li>・中央区の取り組み[自主防災組織、災害時要援護者支援、家具転倒防止、ハイパージュニアレスキュー(中学生の育成)、防災士育成助成、地域版津波ハザードマップ作成事業]</li> </ul>
質 疑	<p>①家具転倒防止事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工業者は、地元の業者でも良いが登録する必要がある。</li> <li>・高齢者世帯、要援護者世帯で、L字金具による補強</li> </ul> <p>②上記助成を高齢者以外も対象とすることを考えているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、対象の拡大は考えていない。</li> </ul> <p>③津波の注意報について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・注意報や警報等の緊急度により、避難行動がなかなかとり難い。</li> <li>・常に避難行動に出れるように「自分でできる最大の避難行動により、自分の命を自分で守る」ことを考える。</li> </ul> <p>④津波避難について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟市中央区を襲う津波は、複数の断層が連動した場合で、最大 6 m 位を想定している</li> <li>・少しでも高い所に避難</li> <li>・ビル等による津波の増幅について(条件により難しい)</li> </ul>

質 疑	<p>⑤新潟地震の経験伝承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の防災について、日頃から顔の見える関係を作り、経験等を語り合う場を持つ。</li> </ul> <p>⑥市政さわやかトーク宅配便「災害から自分や家族・・・」の実施実績はどうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度市全体で、20回位実施している。コミ協、自治・町内会、老人会等のいろいろな団体に対して行っており、市政さわやかトーク宅配便のメニューで実施件数は第一位と聞いている。</li> </ul>
議 題	防災（自助に関する取り組み）検討
会議内容及び 決定事項 等	<p>新潟市中央区版防災対策チェックリストを作成していくことになった。については、座長を除く16名を2班に分けて事業を進めていくこととなった。</p> <p>① チェック項目を検討する班 ② 上記①の啓発活動を行う班</p> <p>なお、班分けは座長に一任となった。</p>
議 題	新潟大学学生との連携について
会議内容及び 決定事項 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマは自治会・町内会について</li> <li>・15自治会・町内会を対象とする。当面、10自治会（当部会の1号委員の自治会、町内）を対象とする。</li> <li>・3名が1組となり、各自治会・町内会にヒヤリングを行う。</li> <li>・ヒヤリングは、2時間程度とする。</li> <li>・質問内容を事前に提示して行う。</li> <li>・来年1月に大学生の研究・調査内容の説明を受け、部会事業に反映させていくか検討する。</li> </ul>
その他	

平成 27 年度 第 7 回 人にやさしい暮らしのまち部会 会議概要	
日 時	平成 27 年 9 月 11 日 (金) 10:00~12:00
会 場	市役所本館 4階 401会議室
出席委員 15/17名	田村委員 (座長), 渡部委員 (副座長), 杉原委員 (副座長), 中村委員 (書記), 相田委員 (書記), 高橋委員, 加藤委員, 本間 (之) 委員, 川崎委員, 志賀委員, 三條委員, 菊地委員, 長谷川委員, 本間 (伸) 委員, 井上委員,
欠席委員	水品委員, 津田委員
事 務 局	小柳主幹, 大野主査
議 題	第 4・5・6 回の会議概要の説明が田村座長よりあった。それに対する質疑応答が行われた。(詳しくは各回の会議概要を参照)
会議内容 及び 決定事項 等	<p>&lt;老人憩いの家改善提案に対する健康福祉課との打合せに関する報告&gt; 7月30日に中央区健康福祉課から説明があった進捗状況について確認事項を9月上旬に報告を受ける予定である旨の説明があった。</p> <p>&lt;新潟大学 社会調査実習について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会として, 新潟大学の社会調査実習に協力する形態。(自治協委員杉原准教授の取り計らいによる。)</li> <li>・部会に所属する1号委員に協力してもらい, 大学生の調査ヒヤリングを受ける。10自治・町内会。その後, 5自治・町内会を選定して訪問予定。</li> <li>・1班3名で当面, 杉原委員が同行する。</li> <li>・調査期間9月から開始し12月までとする。</li> <li>・来年1月に調査報告会を開催し, 3月にまとめ, 報告を受ける。</li> </ul>

議 題	わが家の防災対策 検討 班分けと今後の進め方について				
会議内容及び決定事項等	<p>・班編成に従い，2班に分かれて，班長，副班長の決定と次回以降の進め方について，議論した。</p> <p>総括：田村座長</p>				
	略名	班 名	班長	副班長	部会役員及び班員
	A班	わが家の防災対策 チェック項目検討班	中村委員	本間（伸） 委員	（杉原副座長）
			加藤委員，本間（之）委員，菊地委員，水品委員，相田委員，杉原委員		
	B班	わが家の防災対策 日程・啓発・周知等検討班	渡部委員	川崎委員	（渡部副座長）
			高橋委員，志賀委員，三條委員，津田委員，長谷川委員，井上委員		
その他	<p>検討内容の報告</p> <p>① A班</p> <p>・我が家の防災対策（大分県佐伯市狩生自主防災会版）をベースに，「にいがた市 暮らしのガイド」やその他資料（防災関連書籍やインターネットサイト含む。）を参考に，内容を次回までに検討してくる。新潟市中央区版の作成を進めていく。</p> <p>② B班</p> <p>・町内・自治協会経由で全世帯に配布する。定期的（防災の日等）に配布する。</p> <p>・チェックシート（仮称：A班が検討）の内容に基づいて，周知方法を決定していく必要があり，A班とすり合わせ，意見交換（A，B班）をしながら進めていく。</p> <p>座長から各班で，定期的な部会以外に臨時的な打合せが必要か，検討してほしい旨の話があった。</p> <p>・教育ミーティングについて 10月30日（金）13:00～14:30 テーマ「地域における教育とのかかわり」として行われるミーティングの質問・自由意見について，9月25日（金）までにFAX等で提出の依頼があった。</p>				